

乱視ってなに？

Q 乱視とは？

ものを見る際に光が入ってくる方向によって、屈折する力が違うため

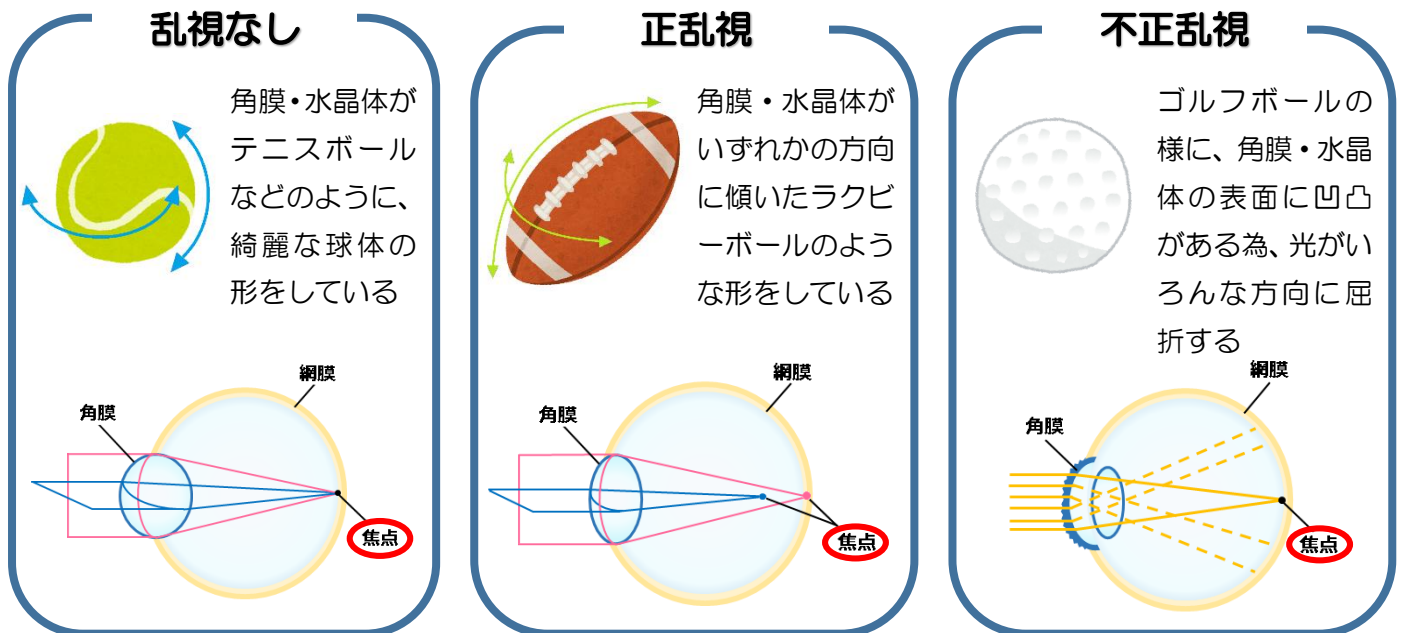
焦点が1か所に集まらない状態のことをいいます。

二重に見える・ブレて見える・ぼやけて見える・光がにじむなどの症状があります。

乱視には、角膜や水晶体が縦・横・または斜めでカーブが違う場合に生じる正乱視と

角膜や水晶体の表面に凹凸がある為に像が正常に結ばれない不正乱視があります。

不正乱視は、角膜混濁、翼状片、外部からの衝撃や炎症、白内障などが原因で起こります。



《乱視の矯正方法》

正乱視

乱視用のレンズを使用したメガネかハードコンタクトレンズによって矯正されます。ソフトコンタクトにもトーリックレンズと呼ばれる乱視に対応したものがありますが、乱視が強い場合には、ハードコンタクトレンズによる矯正の方が安定した結果が得られます。

不正乱視

角膜に問題がある場合：メガネやソフトコンタクトレンズは治療には用いられず、ハードコンタクトレンズで矯正します。ハードコンタクトレンズと角膜の間に涙がたまり、涙が不整な形状を覆う事で不正乱視を矯正する働きをします。

水晶体に問題がある場合：適した矯正方法はありません。